

# 河北町地域安全推進基本計画の概要

中間見直し（案） 令和4年度～令和8年度



## これまでの計画の検証

### ◎ 前期計画（平成29年度～令和3年度）の各年の目標

- ・ 刑法犯認知件数：人口1,000人あたり年間2.40件
- ・ 交通事故件数：人口1,000人あたり年間3.92件

### ◎ 結果

(単位：件)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3
刑法犯認知件数	54	48	61	65	49	56	57	16	26	36
交通事故件数	116	92	90	99	77	83	69	66	41	59
人口1,000人あたり 刑法犯認知件数	2.72	2.43	3.11	3.35	2.55	2.95	3.06	0.87	1.44	2.04
人口1,000人あたり 交通事故件数	5.83	4.66	4.59	5.10	4.00	4.37	3.70	3.59	2.28	3.35
人口(単位：人)	19,885	19,722	19,618	19,419	19,251	18,975	18,651	18,377	17,988	17,636

- ・ 刑法犯認知件数については、平成31年～令和3年においては目標を達成した。
- ・ 交通事故件数については、平成30年～令和3年においては目標を達成した。

### ◎ 検証

- ・ ここ5年間の状況は、人口1,000人あたりの件数では、刑法犯認知件数は平成30年の3.06件が最も多く、平成31年・令和元年の0.87件が最も少なくなっています。また、交通事故件数は平成29年の4.37件が最も多く令和2年の2.28件が最も少なくなっています。

### ◎ 課題

- ・ 刑法犯認知件数や交通事故件数の目標数値を概ね達成していますが、減少傾向を維持できるよう、防犯パトロールなどの防犯活動の推進や高齢運転者に対する教育など、今後とも継続的な交通安全活動が重要と考えられます。

## 計画の概要

### (1) 計画の期間

平成29年度から令和8年度までの10年間であるが、令和4年度から令和8年度までを後期計画とする。

### (2) 後期計画期間の目標（令和4年度～令和8年度）

#### 後期計画（令和4年から令和8年）の各年の目標件数

刑法犯認知件数：人口1,000人あたり年間2.07件<sup>※1</sup>

交通事故件数：人口1,000人あたり年間2.84件<sup>※2</sup>

・ 各年1月から12月までの件数とする

※1 平成29年から令和3年までの人口1,000人あたりの刑法犯認知件数の平均

※2 第11次河北町交通安全計画の目標「年間交通事故発生件数 50件以下」を人口1,000人あたりに換算し算出

### (3) 施策の推進

#### 防犯施策の推進

##### 1 町民の取組み

- ・ 自分の安全を自分で守るための意識の向上及び知識の普及推進
- ・ 自分たちの地域は自分たちで守る地域づくりの推進
- ・ 環境づくりの推進
- ・ 学校等における防犯対策の推進
- ・ 子どもの健全育成と指導の推進

##### 2 町民の取組み

- ・ 町民・関係機関等の連携、地域の実情にあった啓発活動、知識の習得

##### 3 事業者の取組み

- ・ 防犯知識の普及・意識啓発、地域住民等と一体となった地域防犯活動

#### 交通安全施策の推進

##### 1 町民の取組み

- ・ 交通安全思想の普及徹底
- ・ 安全運転の確保
- ・ 道路交通環境の整備

##### 2 町民の取組み

- ・ 交通安全意識の向上、関係機関・団体と連携した交通安全活動

##### 3 事業者の取組み

- ・ 地域住民等と一体となった交通安全活動

### (4) 計画の推進体制

町民・事業者・関係機関等との連携による推進体制

